

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム やすらぎの家

作成日 : 令和 6 年 12 月 23 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	40	利用者と職員が同じ食事を、同じ場所で一緒に摂る事の意義を理解し、食事を楽しめる環境づくりの工夫をする。	1日一食は利用者と一緒に職員(1人)も同じ場所で同じ食事が摂れるようにする。	昼食を、同じ場所で同じ食事を1人の職員は会話や感想を言い合い美味しく食事を11月より開始しています。	1 か月
2	36	一人ひとりの尊厳を守るケアの実践。個人情報保護方針や利用目的、同意書の見直し。方針と利用目的の公表。	トイレのカーテンを取り換える。 利用目的と同意書を整備し公表する。	カーテンの取り換え、利用目的と同意書の整備は完了し、公表済み。再度、利用者・家族からの同意書を頂く。	2 か月
3	33	重度化した場合の対応方針を明文化し、利用者本人や家族からの同意書を取得する。	利用者や家族、職員が理解できるように指針を作成する。	重度化した場合の対応に関する指針の作成、同意書作成は済み。段階を踏まえて家族と話し合い、看取りに関しては本人や家族の意向を確認し、同意書を頂く。	2 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。